
岐阜県立飛騨高山高等学校

学校長 丹羽 俊文

学校住所 (岡本校舎) 高山市下岡本町2000-30
(山田校舎) 高山市山田町711

電話 0577-32-5320
電話 0577-33-1060

1 会議の名称 平成25年度岐阜県立飛騨高山高等学校 学校評議員の会議 (第1回)

2 会議の構成 委員 清水 洋子 地元企業役員
白野登美子 高山商店街振興組合女性部
谷口 寿夫 飛騨農業協同組合代表専務理事
美素ひとみ 岐阜県指導農業士
米澤 久二 公認会計士

(委員名は五十音順)

学校側 丹羽 俊文 校長
宮田 典佳 副校長 (全日制山田校舎)
大澤 正孝 副校長 (定時制・通信制)
森 勝彦 事務主幹
板屋 光彦 教頭 (全日制岡本校舎)
中垣内隆夫 教頭 (全日制岡本校舎)
瀬木 宏一 教頭 (全日制山田校舎)
細江 雅紀 教頭 (定時制)
岡本 昌昭 教頭 (通信制)
中村 忠正 教諭 (全日制山田校舎・生徒指導主事、記録)

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成25年6月21日(金) 13:15~15:20 飛騨高山高校 山田校舎会議室
学校評議員4名と学校側10名が出席

5 会議の概要 (進行 瀬木教頭)
開会の挨拶 (宮田副校長)
出席者自己紹介
学校説明 (丹羽校長)
授業参観 (全日制・山田校舎の第5限の授業)
学校説明
全日制 岡本校舎 (板屋教頭)、山田校舎 (瀬木教頭)
定時制 (細江教頭) 通信制 (岡本教頭)
授業参観の感想及び学校への意見・要望等
閉会挨拶 (大澤副校長)

(1) 学校長挨拶・学校説明

この学校評議委員の会議は、地域の方々からご意見をいただき学校運営に生かしていきたい、そういう会です。

本校は高山高校、斐太農林高校、斐太高校通信制が統合され、「ぎふ総合選択制高校」として設立され、本年度で9年目を迎える若々しく活気ある学校です。岡本校舎・山田校舎の2校舎体制、全日制・定時制・通信制の3課程、普通科・農業科・商業科・生活産業科の4つの大学科を持つ県下最大規模の学校で現在1,096人が在籍し、飛騨地区の高校生の4人に1人が本校の生徒になります。そして本校は「生徒が自慢の学校」「生徒の夢が叶う学校」です。

教育方針は「快活」「友愛」「創造」を校訓とし、心身とも健やかで、より豊かな人間性と「生きる力」を備えた生徒の育成を目指しています。学校教育の重点として ①特色ある教育課程を編成し、確かな学力の向上に努める。②自ら学ぶ意欲と態度を養い、問題解決能力の育成に努める。③信頼と愛情をもって生徒を理解し、個性の伸長に努める。④協調性や思いやりのある、心豊かで規律正しい人格形成に努める。⑤集団の一員としての自覚を持たせ、社会性と責任感の育成に努める。⑥部活動を充実し、健康・体力の増進に努める。⑦国際化社会に対応した、広い視野と資質を持った人材の育成に努める。以上7つを挙げています。

教科指導では授業における言語活動の充実を図り、基礎学力を充実させます。生徒指導においてはコミュニケーション能力を高め、基本的な生活習慣の育成と安全教育の充実を図ります。進路指導では自己のあり方・生き方を考え、自己実現の達成に向けて、主体的に努力する態度を育成し、地域社会と綿密に連携したキャリア教育を進めます。積極的に地域に貢献できる人材を育成し、生徒の社会的・職業的自立を図ります。

職員には「教えるとは、希望を語り、励ますこと」、生徒の心に火をつける指導を実践するよう常に話しています。また生徒には「学ぶとは、誠実を胸に刻み、努力すること」と伝え、将来の「地域社会人」となるべく生徒一人ひとりの夢の実現を目指しています。

その後、平成24年度卒業生の進路先と部活動のおもな成績について説明。

(2) 授業参観(全日制 山田校舎の第5限の授業と施設・設備を見学)

(3) 今年度の学校状況の説明

<全日制 岡本校舎>

- ・改修工事が始まり、3年間で完了する予定である。
- ・部活動で女子ハンドボール部が東海大会3位に入賞した。またレスリング女子個人46kg級において県大会、東海大会で優勝し、インターハイに出場予定である。

<全日制 山田校舎>

- ・環境科学科が森林保全活動や水環境の研究活動などの成果を、地域社会へ還元し地域の環境学習リーダー校として取り組んでいることが評価され、環境大臣賞を受賞した。
- ・農業クラブ活動で県年次大会、東海大会、全国大会を目指して頑張っている。
- ・岐阜県農業高校生海外実習派遣事業に2名の生徒が選ばれブラジル・オランダで研修予定である。

<定時制>

- ・現在生徒数は42名である。中学校時代に不登校の生徒が多い中、生徒は居場所があれば高校に来れる。中学校時代に不登校で現在皆勤の生徒もおり、定時制が大変重要な役割を担っている。

る。

<通信制>

- ・15歳から63歳の生徒が在学している。近年在学生の低年齢化が進み、10代が従来の60%から今年度85%へ増加している。
- ・多くの生徒は小中で「学習のつまずき」を感じており、自学・自習の方法がわからない生徒もいる。その中で日曜日のスクーリングに加え夜間学習会などを開催し、生徒に積極的に声をかけ、生徒と先生が少しずつ一緒に学習していく姿が見られる。

(4) 授業参観の感想および学校へのご要望・ご意見等

- 意見1 「目指せ農業のスペシャリスト」の垂れ幕がうれしかった。私自身が斐太実業のOBであり、たいへんうれしく思う。また、本校の学校教育の重点の一つである「自ら学ぶ意欲と態度」や「問題解決能力」の育成を支持・応援したい。受け身の若者が多い中、たいへん心強く、さらなる強化をお願いしたい。また自分の学生時代と比べ、授業内容・展開方法・生徒の学ぶ姿勢などがいい意味で大きく変化していると感じた。
- 意見2 今回初めて山田校舎を見て、その施設・設備のすばらしさに驚くとともに、多くの生徒にここで学んでほしいと感じた。多くの教科で実施されていた少人数による授業がたいへん良かった。この卒業生を多く採用しているが、自ら考えて行動できる生徒に育ててほしいと願っている。
- 意見3 挨拶をたくさんの方がしてくれ気持ちよかった。生徒の指導が行き届いていると感じた。店の隣にアンテナショップがあり、こちらで開発したアイスクリームが置いてあり岡本校舎の先生と生徒が一緒になって販売を頑張っている。実際に体験でき生徒は幸せだと思う。少人数制と体験重視の授業は素晴らしいと感じた。部活動をさらに盛り上げてほしい。
- 意見4 岐阜県農業高校生海外実習派遣事業に2名の生徒が参加するとの事ですが、海外派遣の基準や実習派遣の内容はどうなっているのか。
- 学校側 希望する生徒が応募します。学校で推薦し、県で選考されます。7月18日から8月8日の約3週間、ブラジルでは大規模農業を、オランダでは施設園芸を中心に研修します。
- 意見5 学校での部活動を応援しています。先生と生徒の信頼関係の上に立ち、規律を大切に願ってほしい。熱心な先生と出会えたことを大切にしてほしい。
- 意見6 定時制・通信制ともに丁寧に生徒を受け入れていただき感謝しています。今後ともこのような指導をお願いします。通信制や定時制で頑張っている生徒さんはいますか。
- 学校側 部活動で新聞で紹介されたり、生活体験作文の取組があります。

6 会議のまとめ及び閉会

本日はたいへん貴重なご意見をいただきましたので全日制、定時制、通信制の全職員でご意見を生かしていきます。本日はありがとうございました。